

## 島根原子力発電所周辺環境放射線等調査結果について (令和4年10月～令和5年9月)

島根県原子力環境センター

### 1. 環境放射線等調査結果

調査結果を検討・評価したところ、島根原子力発電所による影響は認められませんでした。

#### (1) 空間放射線（放射線量率）

全ての監視地点で平常の変動幅（上限）を超える線量率が測定されましたが、いずれも降水・降雪等によるもので、島根原子力発電所による影響は認められませんでした。

#### (2) 環境試料中の放射能

大気浮遊塵、農産物、原乳、海産生物等の試料について核種分析を行ったところ、一部の試料から過去の大気圏内核実験等によるものと思われる微量の放射能を検出しましたが、島根原子力発電所による影響は認められませんでした。

### 2. 温排水調査結果

水温（沿岸定点、格子状定線、沖合定線）等の調査項目ごとに温排水の影響に関する詳細な検討を行ったところ、温排水に起因する特異な状況は認められませんでした。

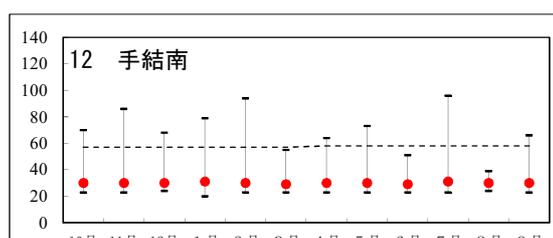
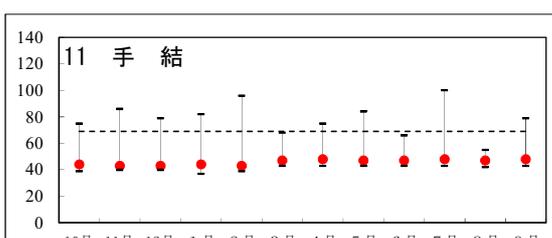
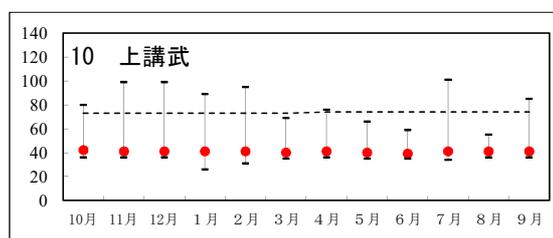
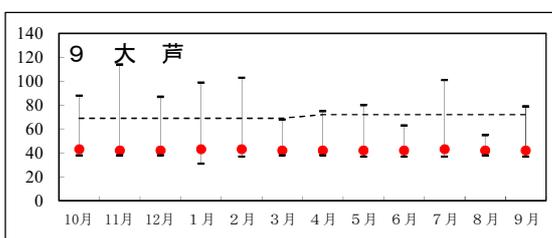
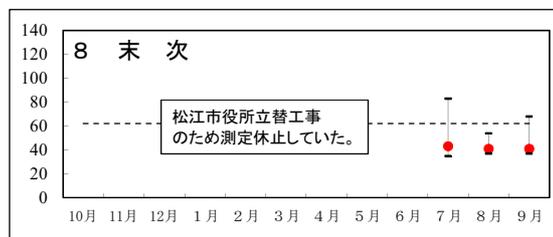
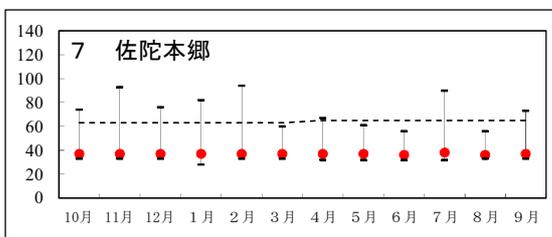
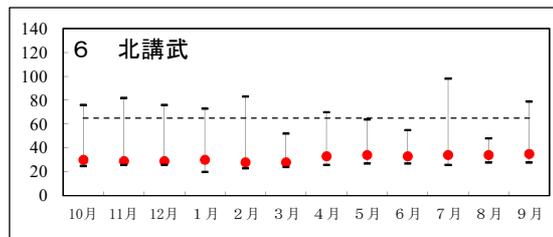
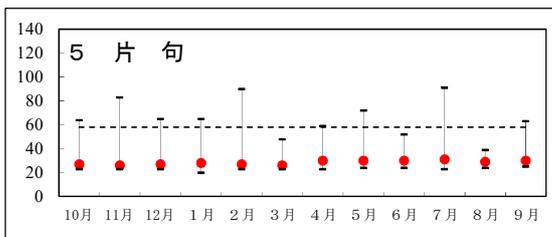
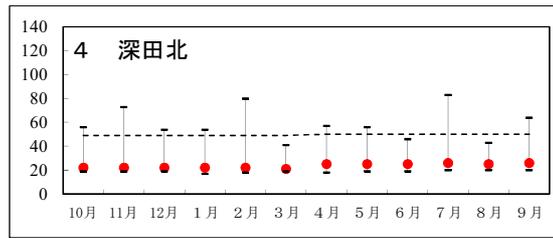
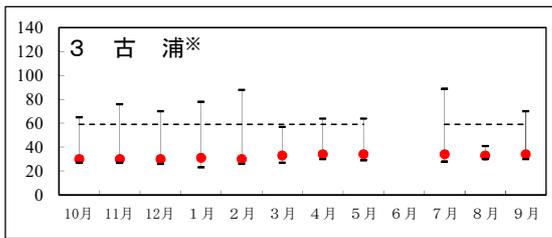
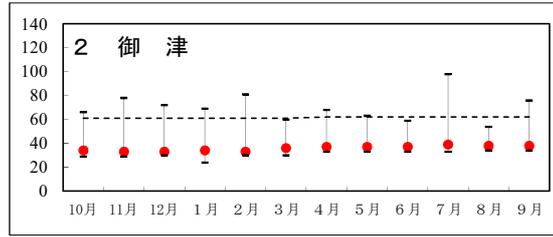
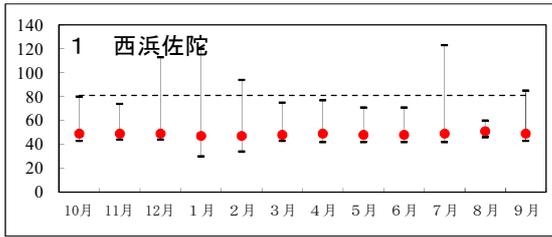
島根原子力発電所周辺環境放射線等調査結果の概要  
[令和4年10月～令和5年9月調査結果]

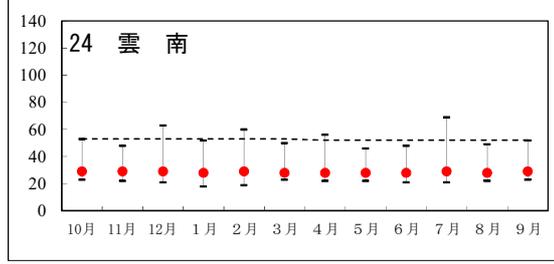
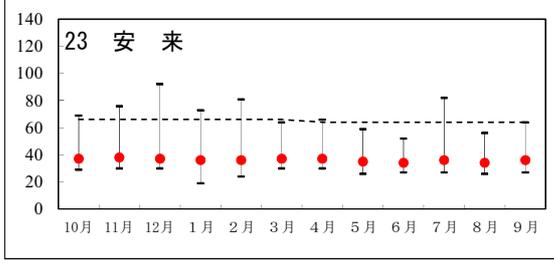
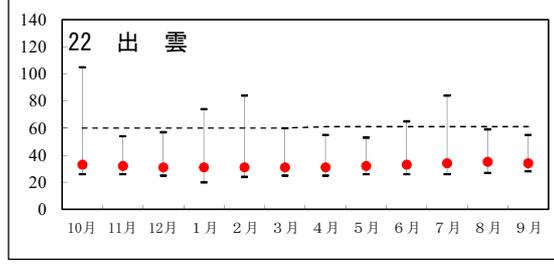
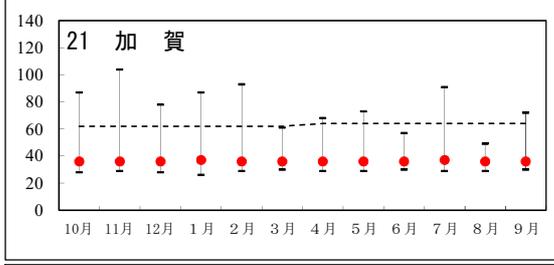
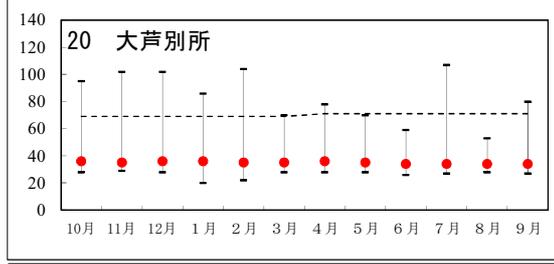
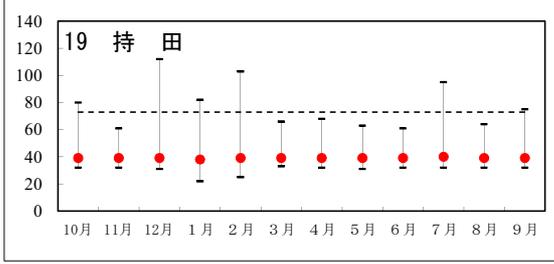
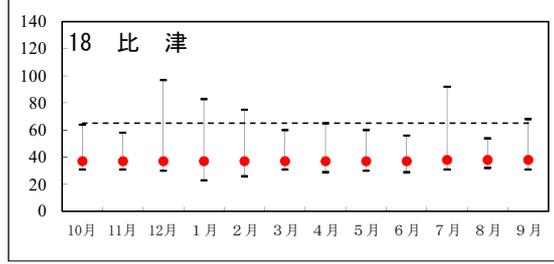
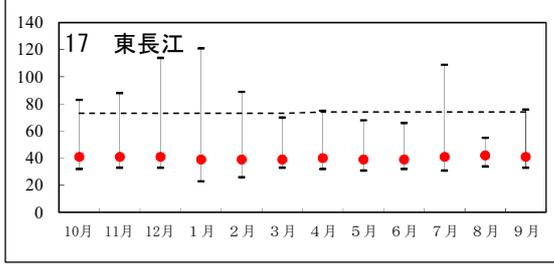
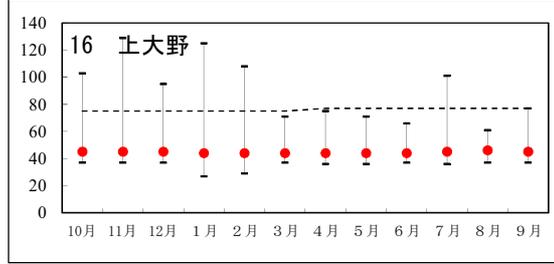
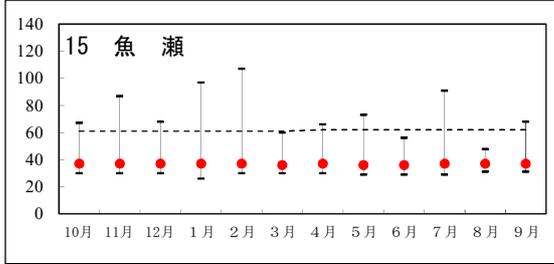
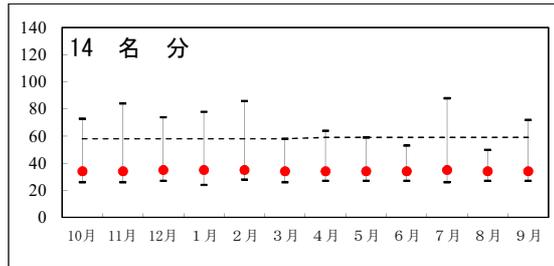
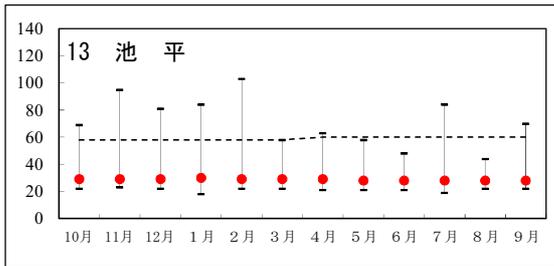
島根県

空間放射線量率（令和4年10月～令和5年9月）（単位：nGy/h）

全ての地点で「平常の変動幅（上限）」を超える線量率が測定されましたが、いずれも降水等による線量率の増加によるもので、島根原子力発電所による影響は認められませんでした。

----- 平常の変動幅の上限  
 ● 最大値  
 ● 平均値  
 ● 最小値





\* 「平常の変動幅の上限」は前年度までの5年間（移設等があった場合は2年間以上）のデータを統計処理した範囲の最大値  
 ※ 6月の古浦は1時間値が対象期間における総数の半分未満となり欠測とした。

環境試料中の放射能（令和4年10月～令和5年9月）

一部の試料から過去の大気圏内核実験などによるものと思われる微量の放射能を検出しましたが、**島根原子力発電所による影響は認められませんでした。**

試料名		測定試料数	対象γ線放射性核種 ( <sup>54</sup> Mn・ <sup>59</sup> Fe・ <sup>58</sup> Co・ <sup>59</sup> Co・ <sup>134</sup> Cs・ <sup>137</sup> Cs・ <sup>131</sup> I)※1 セシウム、ヨウ素以外は不検出		それ以外の放射性核種( <sup>3</sup> H・ <sup>90</sup> Sr)※2		単位	
			セシウム-137 <sup>137</sup> Cs	ヨウ素-131 <sup>131</sup> I	トリチウム <sup>3</sup> H	ストロンチウム90 <sup>90</sup> Sr		
浮遊塵		36	ND				μ Bq/m <sup>3</sup>	
大気水		24			ND～8.8		mBq/m <sup>3</sup>	
海水		19	1.1～2.0		ND	2.1		
陸水	池水	7	ND		ND～540		mBq/l	
	水道原水	4	ND			0.9		
牛乳	原乳	6	ND	ND		ND (Bq/kg(生))		
植物	松葉	5	ND	ND		10		
農産物	大根	3	ND				Bq/kg (生)	
	キャベツ	2	ND					
	ほうれん草	3	ND	ND		0.04		
	精米	2	ND	ND				
	茶	3	ND	ND		0.13		
海産生物	なまこ	2	ND				Bq/kg (生)	
	かさご	1	0.07					
	さざえ	肉	9	ND				ND
		内臓	8	ND～0.03				
	むらさきいがい	7	ND					
	岩のり	1	ND					
	あらめ	7	ND～0.08	0.16		0.03		
	ほんだわら類	9	ND	ND				
	わかめ	3	ND	ND		ND		
陸土	6	ND～1.1			1.4	Bq/kg (乾物)		
海底土	3	ND						

※1: マンガン-54(<sup>54</sup>Mn)、鉄-59(<sup>59</sup>Fe)、コバルト-58(<sup>58</sup>Co)、コバルト-60(<sup>60</sup>Co)、セシウム-134(<sup>134</sup>Cs)、セシウム-137(<sup>137</sup>Cs)、ヨウ素-131(<sup>131</sup>I)を、通常対象核種として測定しています。(ヨウ素-131は一部の試料のみ測定)

※2: トリチウム、ストロンチウムについては、一部の試料について測定しています。

## 温排水調査結果（令和4年10月～令和5年9月）

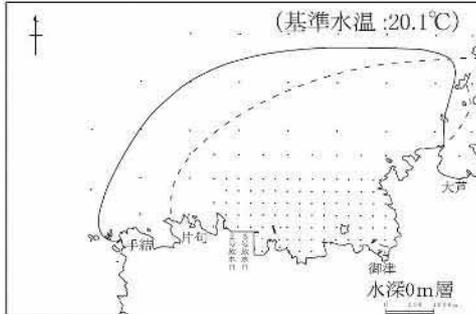
調査結果を検討・評価したところ、異常は認められませんでした。

調査は、水温（①沖合定線、②格子状定線、③沿岸定点）、水色について行っていますが、ここでは、格子状定線の調査結果の概要をお知らせします。

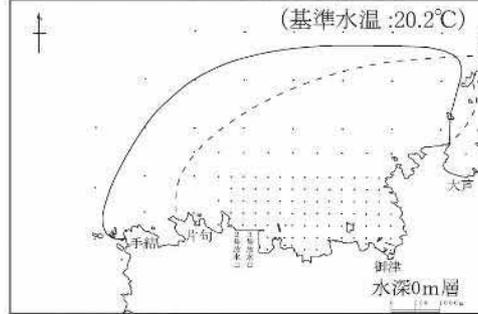
島根原子力発電所2号機修正環境影響調査書より  
 島根原子力発電所3号機環境影響評価書より

基準水温より1℃以上高い水温上昇域

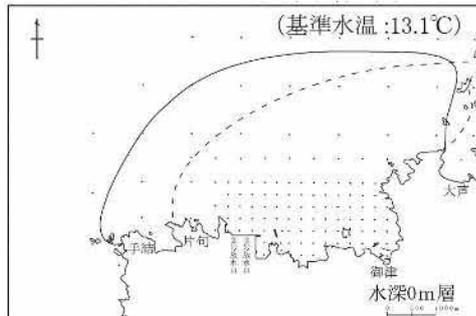
基準水温より2℃以上高い水温上昇域



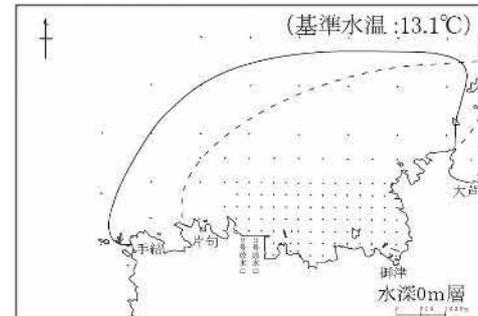
令和4年度第3四半期-1回目  
(令和4年11月17日 9時30分～11時07分)



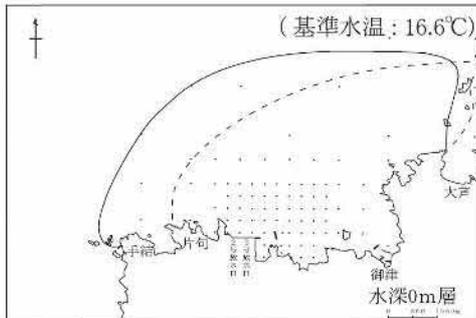
令和4年度第3四半期-2回目  
(令和4年11月17日 13時30分～15時03分)



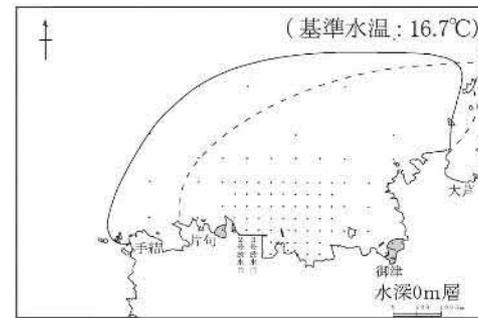
令和4年度第4四半期-1回目  
(令和5年2月24日 9時30分～11時04分)



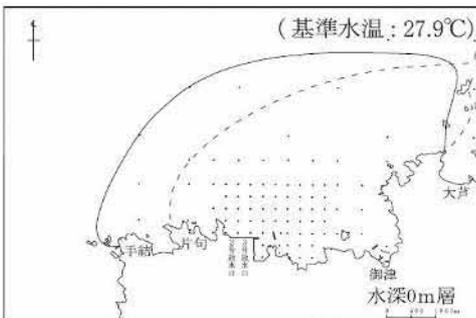
令和4年度第4四半期-2回目  
(令和5年2月24日 11時40分～13時07分)



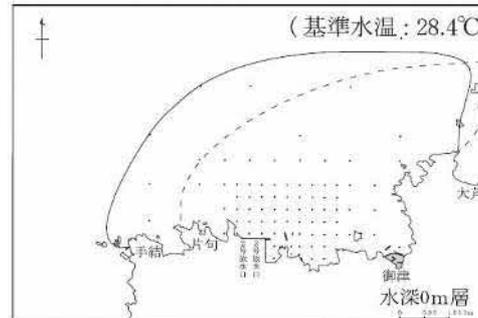
令和5年度第1四半期-1回目  
(令和5年4月20日 9時30分～11時19分)



令和5年度第1四半期-2回目  
(令和5年4月20日 12時00分～13時42分)

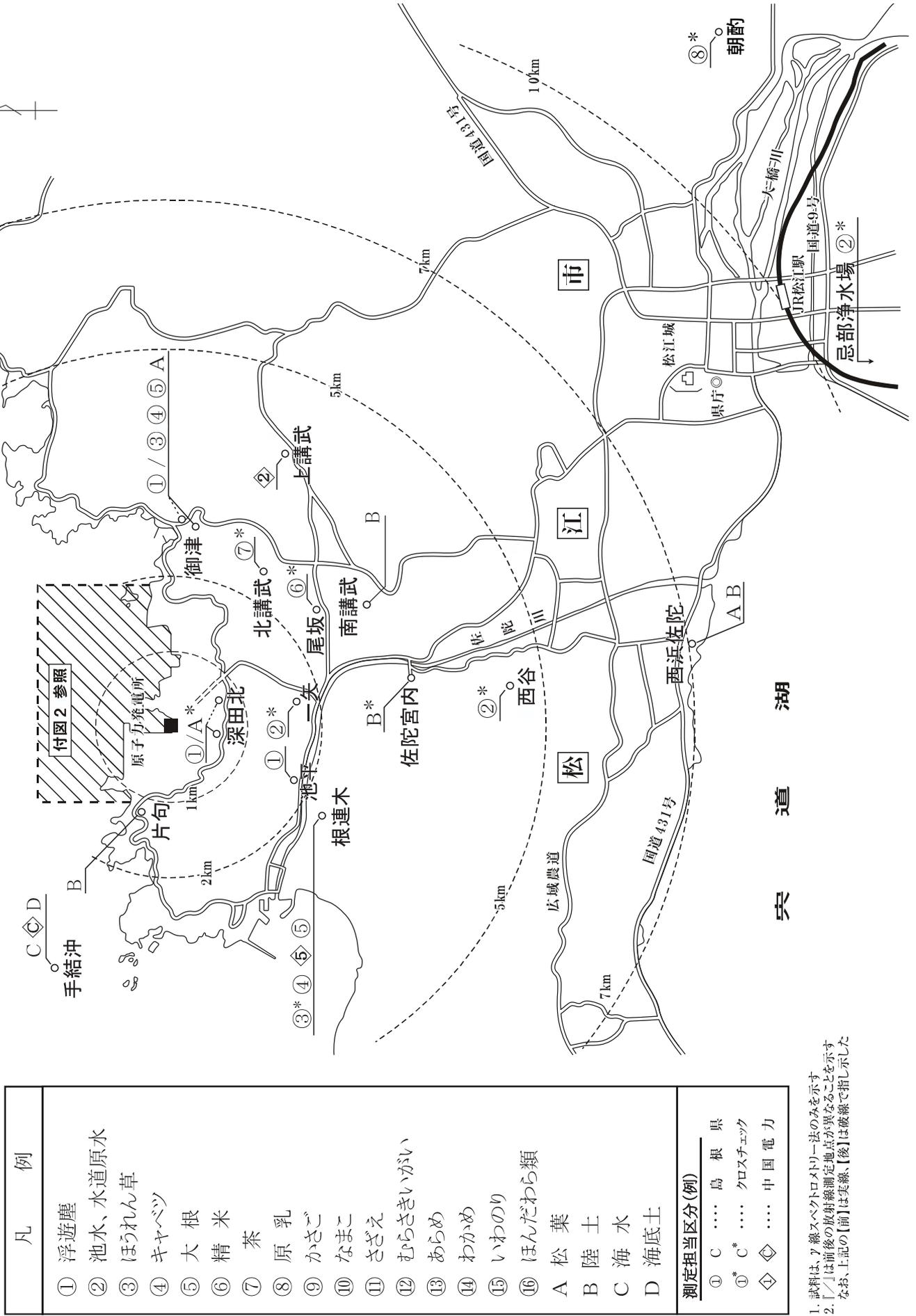


令和5年度第2四半期-1回目  
(令和5年7月26日 9時30分～11時05分)



令和5年度第2四半期-2回目  
(令和5年7月26日 11時30分～13時00分)

付図1 環境放射能測定地点図



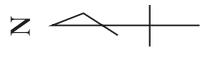
凡例	例
①	浮遊塵
②	池水、水道原水
③	ほうれん草
④	キャベツ
⑤	大根
⑥	精米
⑦	茶
⑧	原乳
⑨	かさご
⑩	なまこ
⑪	さざえ
⑫	むらさきいがい
⑬	あらめ
⑭	わかめ
⑮	いわのり
⑯	ほんだわら類
A	松葉
B	陸土
C	海水
D	海底土

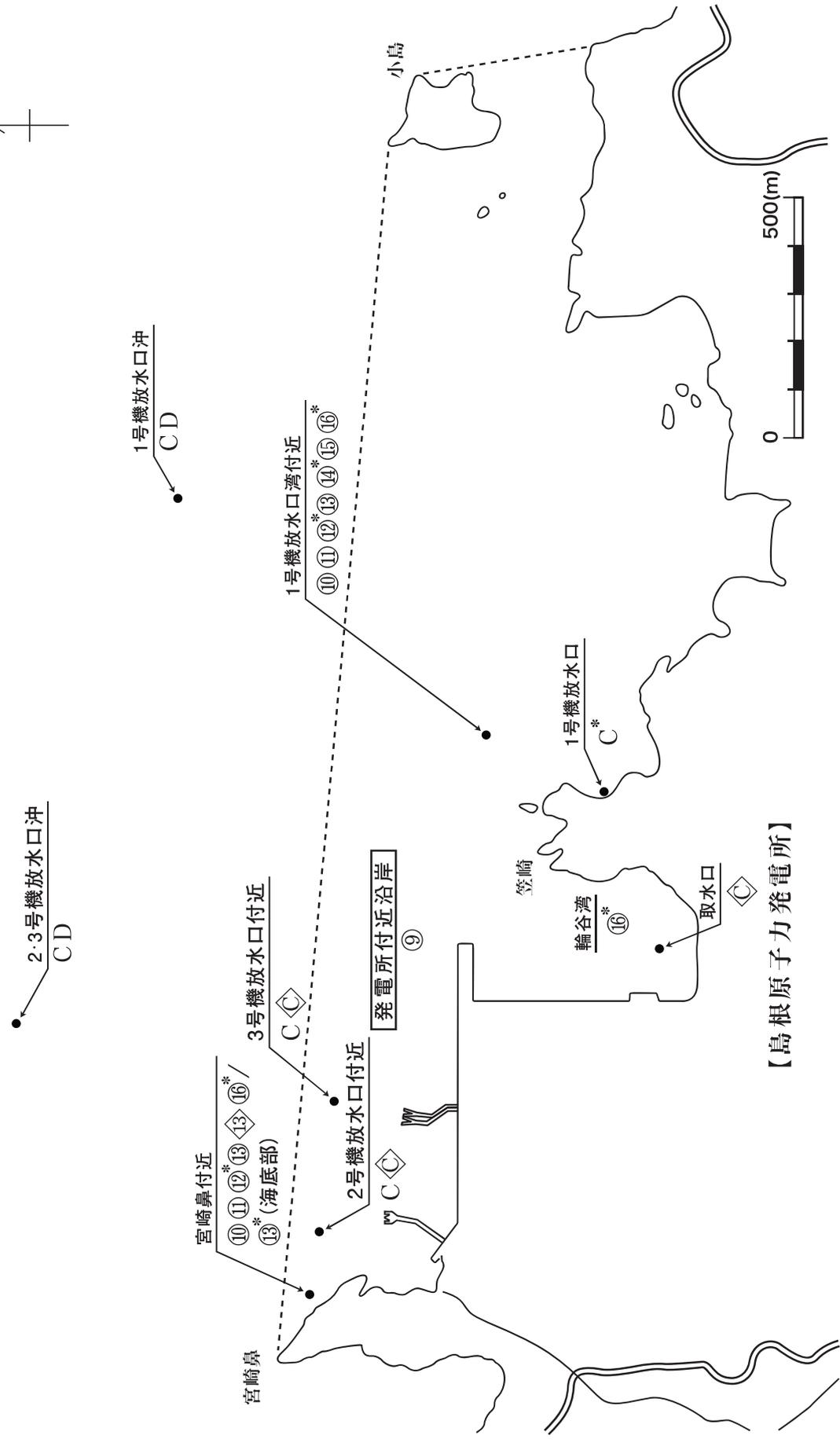
測定担当区分(例)	
①	C …… 高根 県
①*	C* …… クロスチェック
④	◇ …… 中国電力

(備考) 1. 試料は、ア線スペクトロメトリ法のみを示す  
 2. 「/」は前後の放射能測定地点が異なることを示す  
 なお、上記の【前】は実線、【後】は破線で指し示した

**付図 2 環境放射能測定地点(海域拡大図)**

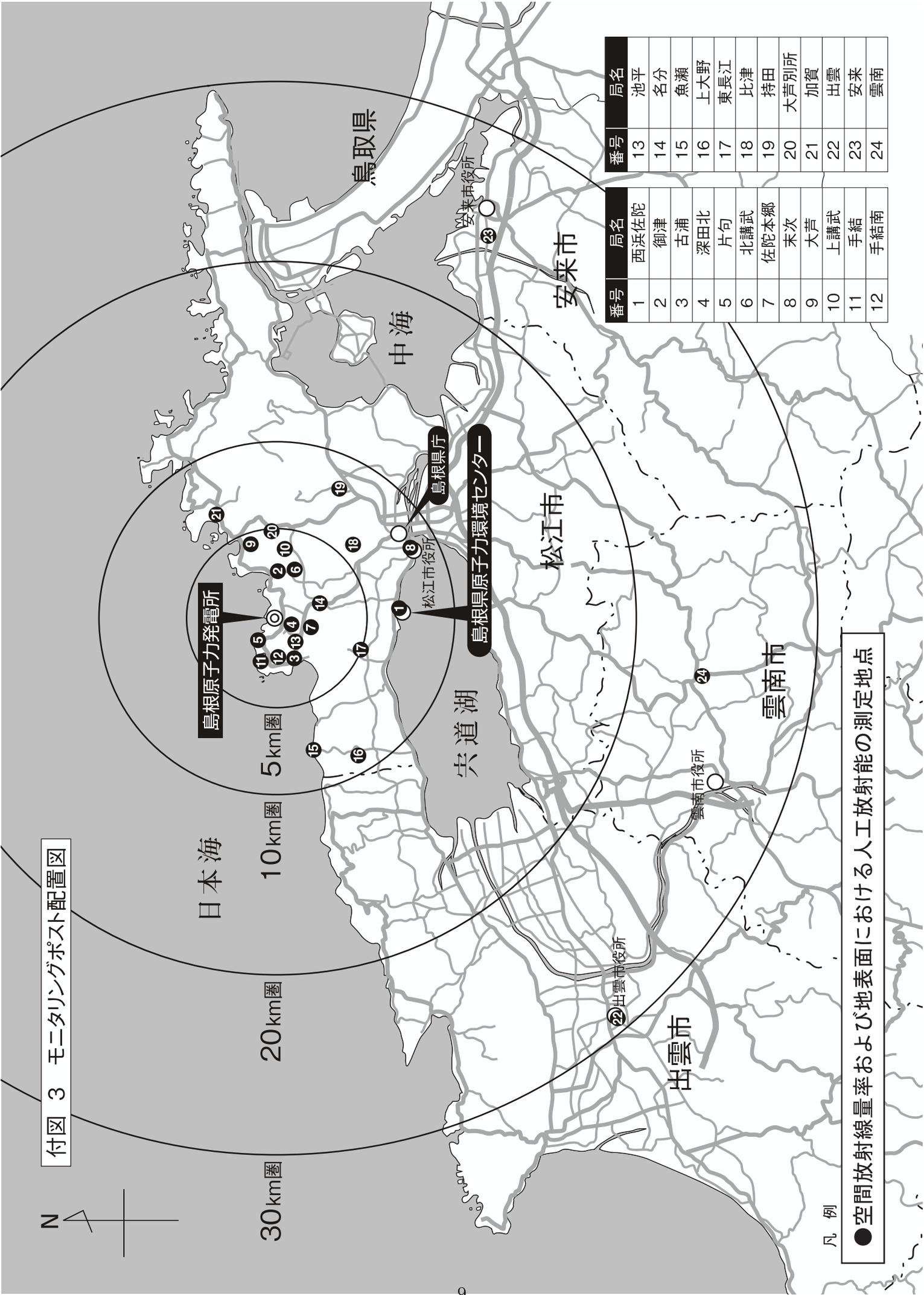


(備考) 1. 凡例は、付図1と共通  
 2. 試料は、ア線スペクトロメトリー法のみを示す



【島根原子力発電所】

付図 3 モニタリングポスト配置図



島根原子力発電所

島根県原子力環境センター

番号	局名	番号	局名
1	西浜佐陀	13	池平
2	御津	14	名分
3	古浦	15	魚瀬
4	深田北	16	上大野
5	片匂	17	東長江
6	北講武	18	比津
7	佐陀本郷	19	持田
8	末次	20	大芦別所
9	大芦	21	加賀
10	上講武	22	出雲
11	手結	23	安来
12	手結南	24	雲南

凡例

● 空間放射線量率および地表面における人工放射能の測定地点